



平成30年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年4月24日

上場会社名 日本精蝋株式会社

上場取引所 東

コード番号 5010 URL <http://www.seiro.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 安藤 司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員総務部長 (氏名) 土屋 直紀

TEL 03-3538-3061

四半期報告書提出予定日 平成30年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第1四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第1四半期	7,605	16.6	138	76.3	70	85.9	48	85.2
29年12月期第1四半期	6,524	11.0	584	723.0	498		326	

(注) 包括利益 30年12月期第1四半期 25百万円 (92.5%) 29年12月期第1四半期 343百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第1四半期	2.72	
29年12月期第1四半期	18.25	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第1四半期	29,077	10,919	37.6
29年12月期	30,725	10,982	35.7

(参考) 自己資本 30年12月期第1四半期 10,919百万円 29年12月期 10,982百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期		5.00		5.00	10.00
30年12月期					
30年12月期(予想)		5.00		5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,000	11.4	350	53.6	250	60.7	150	60.4	8.40
通期	28,500	6.9	850	37.9	650	43.6	450	33.2	25.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年12月期1Q	22,400,000 株	29年12月期	22,400,000 株
期末自己株式数	30年12月期1Q	4,547,841 株	29年12月期	4,547,841 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年12月期1Q	17,852,159 株	29年12月期1Q	17,914,982 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成30年1月1日～平成30年3月31日)のわが国経済は、雇用や所得環境の改善傾向が継続するなど、穏やかな回復基調が続いております。しかしながら、欧米の政治動向への懸念や地政学的リスクの高まりなどもあり、依然として先行き不透明な状況にあります。

当社業績に大きく影響する原油相場は、米国WTI原油が概ね60ドル/バレル台前半で推移(前年同期は50ドル/バレル台前半で推移)、当社重油販売に影響のある東南アジア産原油も同様に60ドル/バレル台前半で推移(前年同期は50ドル/バレル台前半で推移)しました。また、円・ドル相場は年初の113円/ドルから徐々に円高が進行し、3月末には107円/ドルを付けるに至りました。

このような状況の中、ワックス販売のうち国内販売は堅調に推移し、販売数量では前年同期に比較し616トン増の9,345トン、販売高で132百万円増の2,998百万円の実績、輸出販売では米国向け液状輸出の減少により、販売数量では前年同期に比較して3,004トン減の8,858トン、販売高で320百万円減の1,618百万円の実績、重油販売は販売数量では20,791キロリットル増の59,108キロリットル、販売高では1,266百万円増の2,949百万円の実績となり、売上高はその他商品を含めて1,080百万円増の7,605百万円となりました。

利益面では原料価格の上昇及び徳山工場の分子蒸留設備導入によるコストアップの影響により、当第1四半期連結累計期間は前年同期に比較して、営業利益では445百万円減の138百万円、経常利益は427百万円減の70百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は278百万円減の48百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比較して1,648百万円減少の29,077百万円となりました。これは主として現金及び預金の減少額601百万円、受取手形及び売掛金の減少額197百万円、たな卸資産の減少額580百万円、有形固定資産の減少額317百万円等によるものです。これに対して負債合計は、前連結会計年度末に比較して1,585百万円減少の18,157百万円となりました。これは主として支払手形及び買掛金の増加額150百万円、短期借入金の減少額923百万円、未払法人税等の減少額256百万円、長期借入金の減少額429百万円、固定負債その他の減少額100百万円等によるものです。また純資産合計は、前連結会計年度末に比較して63百万円減少の10,919百万円となりました。これは主として利益剰余金の減少額40百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月15日に公表いたしました業績予想につきましては、現時点では変更ございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,826	1,224
受取手形及び売掛金	3,323	3,126
商品及び製品	4,849	5,129
原材料及び貯蔵品	3,726	2,865
その他	418	463
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	14,141	12,806
固定資産		
有形固定資産		
土地	9,539	9,542
その他(純額)	6,215	5,895
有形固定資産合計	15,755	15,437
無形固定資産	83	86
投資その他の資産	745	746
固定資産合計	16,584	16,270
資産合計	30,725	29,077
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,096	1,246
短期借入金	9,836	8,912
未払法人税等	367	110
賞与引当金	50	132
修繕引当金	84	117
その他	1,950	1,778
流動負債合計	13,385	12,297
固定負債		
長期借入金	2,697	2,268
再評価に係る繰延税金負債	2,629	2,629
退職給付に係る負債	114	147
その他	916	815
固定負債合計	6,357	5,860
負債合計	19,743	18,157
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,120	1,120
資本剰余金	25	25
利益剰余金	4,932	4,891
自己株式	△1,158	△1,158
株主資本合計	4,919	4,878
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	146	122
土地再評価差額金	5,991	5,991
為替換算調整勘定	△75	△73
その他の包括利益累計額合計	6,062	6,040
純資産合計	10,982	10,919
負債純資産合計	30,725	29,077

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
売上高	6,524	7,605
売上原価	5,332	6,865
売上総利益	1,192	739
販売費及び一般管理費	607	600
営業利益	584	138
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
受取賃貸料	2	3
その他	4	14
営業外収益合計	7	18
営業外費用		
支払利息	52	45
為替差損	35	35
その他	5	5
営業外費用合計	94	86
経常利益	498	70
特別利益		
固定資産売却益	-	5
特別利益合計	-	5
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	498	76
法人税等	171	27
四半期純利益	326	48
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	326	48

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
四半期純利益	326	48
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	△24
為替換算調整勘定	19	2
その他の包括利益合計	16	△22
四半期包括利益	343	25
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	343	25
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年3月31日)

当社グループの事業セグメントは、石油精製及び石油製品の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年1月1日至平成30年3月31日)

当社グループの事業セグメントは、石油精製及び石油製品の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。